

畜産現場における 障がい者の参画事例集

～多様な人材で拓く畜産経営の未来～



平成29年3月

畜産経営支援協議会

まえがき

本書は、畜産経営支援協議会(事務局:公益社団法人中央畜産会)が、平成27年度より実施している「畜産現場における障がい者の参画推進支援事業」による調査結果をもとに、現時点の畜産現場における障がい者就労実態の一端を事例集としてとりまとめたものです。

本事業は、畜産の現場への障がい者の就労を支援することを目的として、日本中央競馬会畜産振興事業に応募・採択されたもので、3カ年の事業として取り組んでおります。

2年目にあたる平成28年度は、酪農、肉用牛等を飼養する畜産農家等、障がい者の雇用・就労を支援する特別支援学校等、福祉事業の一環として畜産に取り組む社会福祉施設等を対象とした実態調査を踏まえて、本書を含む情報提供資料の作成を行いました。

障がい者とともに働く経営をお考えの畜産経営者、畜産現場での就労をお考えの障がい当事者や特別支援学校の関係者、社会福祉施設で畜産を取り入れた取り組みをお考えの福祉関係者など、関心のある皆様方に、少しでも役立つことを願っています。

なお本書のほか、「畜産現場における障がい者の参画推進のための手引」を作成しています。併せて参考にいただければ幸いです。

本書の作成にあたり、お忙しい中、調査にご協力いただきました農業法人や畜産農家の方々、特別支援学校、社会福祉施設、障害者就労支援組織など地域の支援者の方々、そして調査や推進委員会におきましてご協力とご指導をいただきました委員各位、ならびに県畜産協会、日本中央競馬会に御礼を申し上げます。

平成29年3月

畜産経営支援協議会



畜産経営支援協議会は、一般社団法人中央酪農会議、公益社団法人中央畜産会等を構成員として、畜産関係団体が連携し畜産経営の改善と地域の活性化を支援することを目的に設立された組織です。



目次

まえがき

1	畜産現場における障がい者の参画について……………	1
2	障がい者の参画する事例……………	7
	参考資料……………	54
	障がい者就労に関わる用語……………	56

凡例

● 加工ほか：食肉処理、生乳処理、ハム・ソーセージなどの加工製造、乳製品や卵製品の加工製造、直売所、カフェ・レストランなどを含む



肉牛



養豚



養鶏



鶏卵



馬



酪農



加工ほか

北海道

東北・関東・北陸東海

近畿・中国・四国

九州

1

畜産現場における 障がい者の参画について

1. 畜産現場における障がい者の参画について

人口減少社会の到来により、多様な人材がさまざまな分野でそれぞれの能力を発揮して働くことが、ますます重要になってきています。とりわけ第1次産業の分野では、後継者不足による担い手の高齢化が加速しており、新規参入者の確保とその人材育成が喫緊の課題となっています。

そして、農畜産物に関する自由貿易協定の行方も定まらない状況下において、畜産現場ではコスト低減のための設備投資と規模拡大の必要性を認識する一方、競争力の高い良質な畜産品供給に向けて、家畜飼養の現場で動物との慈しみを持った関わりや機械化に馴染まない補助的作業の人手を確保することの重要性にも注目が集まっています。

畜産分野での深刻な人手不足の一方で、近年の我が国の畜産は、農業総産出額の35%を占め、農業における基幹的部門の一つとなっています。昭和50年以降の肉類(牛肉、豚肉、鶏肉)、鶏卵、乳製品(飲用を除く)の1人1年当たり消費量は、鶏卵が近年やや横ばいになっているものの、いずれも増加傾向にあると言えます(図1.1)。こうした消費者需要の増加傾向は、人手不足を解消することにより増産することで収益を拡大する余地が大いに期待できることを示唆しています。

耕種を中心に取り組みが定着しつつある農業と福祉の連携事例では、農作業の取り組みが障がい者の就労支援のみならず、規則正しい生活リズムや自らの働きかけによって作物が育つことへの達成感が、障がい者の健康増進や社会参加意欲につながる効用が指摘されています。

動物の生命を育む畜産現場では、こうした効用が一層大きいことが期待されます。

昨年度に実施した「畜産現場における障がい者の参画推進のためのアンケート調査」の結果からは、調査協力の得られた畜産関係施設258箇所のうち、90施設(法人71、個人19)で障がい者の就労が確認され、雇用されている事例も多く見られました。また、このほか過去に雇用または就労していた施設も25箇所存在しました。

家畜飼養や畜舎管理の現場における一連の仕事を、細分することでわかりやすい単純な作業として切り出すことにより、畜産経営の中に存在する多くの仕事を分担してもらうことが可能になります。2カ年の現地調査を踏まえて、この事例集では、こうした仕事の切り出しを適切に行うことにより、多くの仕事を障がい者が担っている事例を随所で紹介しています。

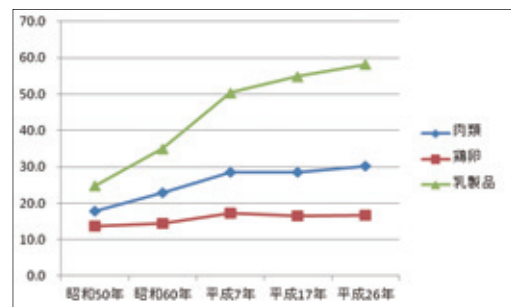


図1.1 畜産物消費量の推移(単位はkg/人・年)

2. 調査対象事例について

本書で扱う事例の所在地ならびに事例の特色を整理した一覧表を次頁以降に示します。

なお、調査は、平成28年2月から平成29年1月にかけて実施したものです。掲載内容は、調査時点のものであることにご留意ください。

畜産現場における障がい者の参画事例とその所在地

北海道

- 01 有限会社 くさなぎ農園
北海道帯広市
- 02 農事組合法人 共働学舎新得農場
北海道上川郡新得町
- 03 合同会社 農場たつかーむ
北海道有珠郡壮瞥町

東北・関東・北陸東海

- 04 社会福祉法人 恩和会
青森県十和田市
- 05 農事組合法人 トキワ養鶏
青森県南津軽郡藤崎町
- 06 長谷川自然牧場株式会社
青森県西津軽郡鰺ヶ沢町
- 07 有限会社 ブライトピック千葉 溝原工場
千葉県旭市
- 08 武井農場
千葉県富里市
- 09 株式会社 堀江ファーム
千葉県富里市

近畿・中国・四国

- 10 植村牧場 株式会社
奈良県奈良市
- 11 有限会社 とうはく畜産
鳥取県東伯郡琴浦町
- 12 大山乳業農業協同組合
鳥取県東伯郡琴浦町

九州

- 13 A 有限会社伊東養鶏場
佐賀県武雄市 B 株式会社アシスト佐賀
佐賀県藤津郡太良町
- 14 有限会社 石橋ブロイラー / 株式会社 ISN福祉サービス
佐賀県西松浦郡有田町
- 15 株式会社 大光食品 / 一般社団法人 光
長崎県島原市
- 16 社会福祉法人 南高愛隣会
長崎県雲仙市
- 17 社会福祉法人 白鳩会 / 農事組合法人 根占生産組合
鹿児島県肝属郡南大隅町

